

畠 貞一郎 市民ネットワーク
(市民の声、大河の会、能代民政会)

三菱グループ企業の洋上風力発電の撤退

質 三菱グループ企業が工事費用の高騰、物価の高騰などで洋上風力発電事業から撤退した。エネルギーのまちとして、地元経済の波及効果、関連産業の振興等への影響をどのように考えているか。

答 今回の洋上風力発電事業の撤退は、本市の関連産業に様々な影響を及ぼす可能性があると認識しており、その把握が必要と考えている。市内の関連が想定される事業者数社に状況確認したところ、本格的な事業実施前であり、具体的な損失はないと伺っている。市としては、影響について情報収集し、地元事業者から相談があれば、必要な対応を検討する。

第八次秋田県高等学校総合整備計画

質 高等学校の再編に関して、県と協議する時間はごく僅かである。市として、地域住民や学校関係者などどのような協議をし、考えをまとめるつもりなのか。

答 高校数の減少は、地元の中学生の進路の選択肢が狭まったり、市外への通学の負担が増えたりすることが懸念されるほか、市民生活等への影響も大きい。そのため、県教育委員会に対し、市民の思いを十分に伝えなければならぬと考えている。市内の高等学校の現状や課題を整理した上で、市民等からなる協議の場を設け、意見集約を図りたい。

その他の質問事項

- 八峰町及び能代市沖の洋上風力発電事業
- 能代港の利活用
- 小・中学校卒業者の市外への流出

菊地 時子 日本共産党

市独自の賃上げ支援を検討できないか

質 最低賃金の低い県から高い都道府県へ若者を中心に労働力が流出することに危機感を持つ自治体が増えている。市町村が独自に県の支援金に上乘せするところもある。賃上げ支援の考えは。

答 市では、これまで各種補助金や、新商品開発・新規分野への参入を促進する補助制度のほか、経営相談窓口の開設等を通じて、地域企業を支援してきた。これらの取組が企業活動の成長に寄与していると認識している。市独自の賃上げ支援は考えていないが、こうした取組を進めることで、地域企業の持続的な賃金水準の底上げにつなげたい。

補聴器購入への補助ができないか

質 補聴器購入補助を行う自治体が増えている。8月の介護予防講演会が定員いっぱいとなり、市民の関心の高さがうかがわれた。助成を行っている自治体に学び、当市でも補助ができないか。

答 補聴器購入への補助については、現在行っている県のモデル事業の検証結果や参加者へのアンケート調査結果により、ニーズの把握に努め、補助の必要性について検討する。

その他の質問事項

- 気候危機による農業への影響は
- 気候危機による雑草の繁茂の影響は
- 気候危機対策による一般住宅への支援は

大高 翔 希望

撤退の不利益の補填を国に求める考えは

質 三菱商事の洋上風力発電事業の撤退により、市は地元企業や市民との信頼関係で不利益を被った。今後の事業推進や再公募の際に不信任は拭えないが、不利益の補填を国に求める考えは。

答 市内の関係すると想定される事業者数社に状況確認をしたところ、期待していた分、落胆しているが、本格的な事業実施前であり、具体的な損失はないとの話を伺っている。今後も今回の事業取りやめの影響について市として情報収集に尽力するとともに、地元事業者から相談があった場合は、必要な対応を検討する。

産後女性の就労環境に対する柔軟性

質 産後女性が正規就労を選択しようとするときに、長時間労働を選択しなければならぬ可能性がある。とすれば、就労環境に対する柔軟性の確保が定住に資すると思うが、市の認識は。

答 産後女性が安心して職場に復帰できるような柔軟な就労環境が女性に選ばれる地域づくりにもつながるものと考えている。現在、地元企業や子育て中の母親を対象にアンケート調査を実施しており、双方のニーズを把握しながら、子育て中の母親をはじめとした女性が、地域や企業で活躍できる仕組みの構築を目指したいと考えている。

その他の質問事項

- ケアマネの配置が2名以下の事業所
- 年齢が60代以上のケアマネの割合
- 洋上風力発電事業の撤退